



テーマ

Theme

JAF交通安全教室

学校・園名

School name

県立愛知高等養護学校(全校)

講師等

Lecturer etc.

一般社団法人日本自動車連盟滋賀支部

実施日

Date

2017年5月25日

教科等

Subject etc.

行事

授業

Class

県立愛知高等養護学校の生徒と一般社団法人日本自動車連盟滋賀支部による「JAF交通安全教室」の連携授業が実施されました。今回は雨天の影響でグラウンドが使用できなかったため、室内で講義形式の授業となりました。

全校生徒が、自転車の特性と乗車時の危険や自動車の特性などについて話を聞いたり、交通事故の実例を映像で見たりしながら学習しました。

映像は、実際に起きた事故や危険な運転・歩行などをドライブレコーダーで録ったもので、生徒たちの心に響くものでした。



交通事故を未然に防ぐための危険予知の講義では、車や自転車それぞれの視点で記録した動画を見ながら、自分たちが歩行者や自転車を運転する立場ならどうするか、講師から問いかけられ、日頃の行動を思い返しながら答えていました。

生徒のほとんどが、自転車を利用して通学しています。新学期が始まって間もないこの時期、通い慣れていない道を通学する生徒に、気をつけなければいけないという意識を高めてもらいたいという思いが伝えられました。

生徒は、自転車にも適用される道路交通法があることや、その違反例を学ぶことから、自転車でも、自らが加害者になることもあるので十分気をつけて運転しなければならないということを改めて認識しました。

また、大半の生徒が、スマホを携帯していることもあり、スマホで音楽を聴き「ながら」、画面を見「ながら」自転車を運転する「ながら」スマホの危険については、身近な問題として受け止めることができました。

感想

Impression

生徒より Impression from Children

- 自転車通学をしています。左側を走っていても、いつ車があらわれるかわからないから注意して走ろうと思った。
- 自分の見えない死角に気をつけて交通ルールを守ろうと思った。
- 映像を見て事故は怖いと思った。
- 知らなかった交通ルールや注意するポイントがあった。
- 今日学んだことを忘れないようにしたい。

学校より Impression from school

事前の打ち合わせでは、電話のやりとりだけではなく、実際の校舎を見て内容を一緒に決めることができ、具体案をイメージできました。残念ながら当日は雨天のため、教室での座学になりましたが、生徒たちの生活年齢にあった内容の動画をたくさん用意してくださりわかりやすい展開でした。

講師より Impression from lecturer

生徒の皆さんに、無謀な自転車運転やルールを守らない行動が事故に繋がる事を認識してもらいました。また、最近の特徴であるスマホの「ながら歩き」「ながら運転」の危険についても説明しました。生徒の皆さんも熱心に受講していただきました。事前の打ち合わせの他、学校側の受け入れも万全でした。

～メッセージ～

授業が、生徒の皆さんの交通安全に対する意識向上に少しでも貢献できたとすれば幸いです。